



岩っ子だより

学校の教育目標 願いをもって やりぬく
自ら学ぶ 思いやり つくり出す

自分らしく安心して過ごし、学が環境づくりを大切にしています。



多様な方々とのかかわりで子どもを育てる。

○教職員のチーム制 ※複数の職員とのかかわり

本校では、教職員がチームとなって、学習活動や生活、行事等の企画運営を行っています。

全職員で情報の共有、連携を図りながら、児童の指導や見届け、声掛けをしています。特に、右のチームとして児童に密にかかわっています。

特別支援(にじいろきらら)チーム:教務主任を含めた特別支援学級担当3名
低学年(1, 2年生)チーム:1年担任、2年担任、教頭
中学年(3, 4年生)チーム:3年1組担任、3年2組担任、4年担任、養護教諭
高学年(5, 6年生)チーム:5年担任、6年担任、いじめ対策監

ご家庭でのお子さんの様子

について、気にかかることを連絡帳等でお知らせいただき、教職員と保護者様と共にお子さんに寄り添い、話を聞くことができます。ご協力いただき、ありがとうございます。

また、学校では「ここタン」を活用して、児童の「きいてほしい」に寄り添うようにしています。子どもたちは様々な悩みや問題を抱えています。話すきっかけやタイミングを逃さないように、小さな悩み事でも話を聞き、声掛けを行うことで、子どもたちが笑顔で安心して過ごせるようにしています。

○「なかよし活動」を深化 ※他学年児童とのかかわり

異年齢集団での活動は社会性の基礎を養います。低学年は上級生へのあこがれをもち、中学年は自律する心を伸ばし、高学年は下級生から頼られる立場での思いやりや責任感を高めます。同学年の固定した仲間とは違う関係の中で、他の学年の児童とのかかわり方を経験することを通して、多様な価値観を理解し、他者への尊重を学ぶことを期待しています。「なかよしあそび」、「なかよしそうじ」、「なかよしトーク」など、様々な活動を「なかよしはん」で日常的に行っています。階段掃除で、やさしく、ていねいにほうきのはきかたを教えてあげている素敵なかかわりの姿に出会い、うれしく思います。秋には、「なかよしたんけん」も計画しています。全校児童がもっとなかよしになることを楽しみにしています。

○地域アドバイザーとの学習の充実 ※地域の方とのかかわり

本校はコミュニティ・スクールです。「地域と共にある学校」をめざし、地域アドバイザーの方と共に学ぶ「社会に開かれた教育課程」を実践しています。岩地域の歴史や産業、自然、さらに、施設や行事など、地域の方とかわりながら学びを深めています。地域学習の際には、スマート連絡帳で対象児童の学年(次年度のために1学年下も含める時があります)や全学年にご案内をします。お時間がありましたら、ぜひ、ご参観ください。



第1回学校運営協議会を行いました。